

国労

蘇我運輸区分会ニュース

エルダー対策会議に参加

7月10日（土）13時～ 地本会議室



安心して働き続けるために

開会あいさつ 情勢・経過について

地本北嶋副委員長の進行、開会あいさつで始まり、安田副委員長より、地本内の組織状況及び支社全体での今年度エルダーの状況報告がありました。今年度は、本体エルダー希望に對

して、実際提示されたのが3分の1ほどという非常に厳しい結果となったようです。納得出来ず退職を選んだ人、しかたなく希望ではない提示先に行く人も多数いることから、一人一人の人生に関わる事故、改めて会社の対応の不十分さを感じました。

他、コロナ禍における社会的な情勢、オリンピック問題、委託駅一人勤務で、脳梗塞で倒れる仲間が増えている・等々。
地本の対応

本体エルダー含め、希望に叶うように支社にも要請を行い対応している。また、対象者には

アンケート調査も実施しているとのことでした。

面談の状況・問題点

ずっと以前からそうでしたが、どんなエルダー先があるのかや、具体的なことが全く分からないことで、不安や不満の声がありました。面談をしに来ている支社社員も知識不足で、よく分からないでは話になりません。また、申請書類の書き方（特に第一から第三までの希望欄）も不安材料が多く、様々な意見が出されました。

まずは健康第一！

いずれにしても会社はもっと親切丁寧な対応をすべきです。エルダー先の下見にも行かせろ！といった声もありました。希望先に叶わなかった場合には、本人が納得出来る形で、もっと会社の上部からの状況説明に基づいたものが必要かと思いました。

エルダー職場報告

会議に出席のメディア、警備、物流の職場で働く仲間たちから、それぞれ職場や業務等の詳しい報告がありました。紙面の関係で、内容については、16日の執行委員会でも報告とします。
何処の職場、仕事においてもそれぞれ様々な問題点や悩みがあることを学びました。

質問・意見交流

現場長判断で、本体エルダーの可否が決まるのはおかしい！エルダー先が倒産した場合はどうなるのか、そういう議論も必要だ。JRの定年延長は？・・・等々。
今回久しぶりに参加して、例え異系統の話であっても、情報を共有しあうことで、自分たちも地本全体でも前進することが大事だと思えました。安心して働き続けられる労働環境を共に作っていきましょう！

